Gulf Stream Japan Business Association of Houston
12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, TX 77077 TEL: (281) 493-1512, FAX: (281) 531-6730

Volume 35 No. 7
April 2010
www.jbahouston.org

～オペラの魅力に触れる～
「Mini Opera & Classic Concert 2010」を終えて

川瀬 敬子

3月3日(水)お雛祭りの日、大澤総領事ご夫妻のご厚意の下、総領事公邸に於きまして「Mini Opera & Classic Concert 2010」が、総領事館と商工会婦人部委員会の共催で開催されました。公邸でのコンサートは4回目を迎え、お天気にも恵まれたこの日、沢山の方々にお越し頂きました。公邸には美しい段飾りの雛人形が飾られ、コンサートに花を添えてくれていました。

今回は演奏者に、戸田光彦(てるひこ)さん(ピアノ)、George Williamsさん(テノール)、Nereida Garciaさん(ソプラノ)の3名の方々をお迎えしました。
戸田光彦さんのプロフィールを簡単にご紹介しますと、日本では母校である東京音楽大学、昭和音楽大学にて教鞭をとり、また、新国立劇場をはじめ、多くの世界的な歌手や指揮者と共にオペラ公演に携わってこられました。より大きな志を持って、約2年前に渡米、現在、ヒューストンの劇場"Opera in the Heights"にてピアニスト、アシスタント・コンダクターの職にあり、オペラ公演を支えていらっしゃいます。
George Williamsさんは、小学校の音楽教師をするかたわら、夜はOpera in the Heightsにて活躍し、そのレパートリーの多さ、存在感に定評があります。Nereida Garciaさんは多数のコンサートに出演し、その才能を認められ、蝶々夫人のタイトルロールやフィガロの結婚の伯爵夫人など、多くの重要な役を演じています。

コンサートは、戸田さんのピアノ・ソロから始まりました。今年、生誕200年を迎えたショパンの作品から、エチュードOp.25-1"エオリアのハープ"、ノクターン第20番(遺作)、エチュードOp.25-12の3曲が見事に演奏され、"ピアノの詩人"と言われるショパンの調べに、皆うっとりと耳を傾けていました。
そして、次にプッチーニのオペラ『ラ・ボエーム』へと移りました。『ラ・ボエーム』はパリを舞台にした悲しい恋物語。詩人ロドルフォとお針子ミミの役を、テノールのGeorge Williamsさんとソプラノの Nereida Garciaさんが情感溢れる歌声で演じると、そこはもうオペラの世界。歌詞はイタリア語ですが、戸田さんが分かりやすく解説を交えて下さったお陰で、言葉の壁は乗り越えて、心からの感動を与えてくれました。ラストシーンでは、病弱なミミが静かに息を引き取り、ミミの名を叫ぶロドルフォの声が悲しく響きました・・・。感動的なラストに、思わず涙ぐむ方の姿もありました。

素晴らしいコンサートの後は、皆さまにお食事をお楽しみ頂きました。
大澤総領事夫人のお心遣いで、美味しいお料理の数々、またお雛さまの雰囲気溢れるお菓子も並び、優雅な午後のひと時となりました。

そして、今回皆さまから頂いた参加費は、ヒューストンに暮らす子供たちのために活動しているボランティアグループ、ピーカンキッズ「絵本読み聞かせの会」及び「あそぼーかい」の活動費として、全額寄付させて頂くことになっております。
商工会婦人部では、ヒューストンの日本人社会を支えるこのような活動を、今後とも応援していきたいと思っています。

オペラの魅力を存分に味わわせてくれた今回のコンサート。オペラは初めてという方が半数を占めましたが、皆さんから「オペラを身近で聴くことができて大変感動した。」との感想が多数寄せられました。
戸田さんもおっしゃっていた通り、特に日本では'オペラは敷居が高い' 'お値段も高い'・・・ということで、なかなか観に行く機会がないのが現状ですが、本場イタリアでは、オペラはもっと身近なもので、社交の場ともなっているそうです。豊かな文化が生活の一部となっていることを羨ましく思いますが、ここヒューストンでは、戸田さんがいらっしゃる劇場'Opera in the Heights'がその役割を担って下さることでしょう。(現在、一席35～45ドル、シニア28ドル(*)、学生10ドルです。)(*)曜日と席の限定あり。
心に感動を与えてくれるオペラの世界を、皆様も楽しんでみてはいかがでしょうか。

＜"Opera in the Heights"のホームページ:www.operaintheheights.org＞

最後になりましたが、今回のコンサート開催にあたり、多大なるご理解、ご協力を頂きました大澤総領事ご夫妻、領事館関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。
また、戸田さん、Williamsさん、Garciaさんの素晴らしい音楽、そして温かいお人柄に支えられ、素晴らしいコンサートになりましたことを、この場をお借りして御礼申し上げます。
今回のコンサートを通じて、多くの方にオペラの魅力に触れて頂けたのであれば、これ以上の喜びはありません。どうもありがとうございました。

目次

◆Mini Opera & Classic Concert 2010 を終えて・・・ 1
◆商工会理事委員会議事録 ・・・ 2
◆連載:駐妻日記 ・・・ 3
◆日本語スピーチコンテスト ・・・ 4
◆冬のアラスカ旅行記 ・・・ 5
◆宇宙飛行士打上への旅 ・・・ 6
◆若田宇宙飛行士帰還報告、補習校卒業式 ・・・ 7
◆改修五年目のヒューストン日本庭園 ・・・ 8
◆連載:ﾃｷｻｽﾒﾃﾞｨｶﾙｾﾝﾀｰ最前線 ・・・ 9
◆連載:知っとん物語 連載:食ぅすとん ・・・ 10
◆Houston Walker ・・・ 11
◆婦人部便り、編集後記 ・・・ 12

平成22(2010)年3月度　商工会理事委員会 議事録

日　時：　平成22年3月24日（水）11：30am～1:00pm
場　所：　住友商事社　会議室
出席者：　名誉会長、名誉会員、理事委員12名、正会員4名
欠席者：　理事委員10名（会長委任6名、代理人委任4名）
司　会：　室井秀夫会計幹事

1. 商工会会長連絡事項（渡辺龍二会長）

5月まで各種行事が予定されており、準備に当たっている関係者への謝意が示された。また、各々の行事が盛大なものとなるよう、会員各位の当日の積極的な参加についても依頼があった。

2. 総領事館連絡事項（大澤勉総領事）

大澤総領事より以下の内容の報告があった。
3月16日、総領事館において、在留邦人代表（日本人会、商工会）の出席を得て、安全対策連絡協議会が開催された。同協議会では、宮武一志・在マイアミ総領事館医務官によって、新型インフルエンザの対策について講演が行われた。詳しくは、総領事館ホームページ（http://www.houston.us.emb-japan.go.jp）に講演のスライド資料が掲載されているので、右をご参照願いたい。

3. 2010年ジャパン・フェスティバル進捗報告
（吉松雅敏正会員：水澤伸治特命理事代理）

①ボランティアへの協力依頼

3月19日を締切日としてボランティアを募集したところ、目標112名に対し64名の応募があった。

②寄付への協力依頼

昨年度は16社（$13,950）より寄付を頂いたが、本年度は現在のところ6社（$6,000）に留まっている。いずれも目標及び昨年実績に満たない状況であるため、会員企業の積極的な協力を呼びかけるべく、再度、協力依頼の連絡を行うこととなった。

4. 日本庭園関連報告（大村直司副会長）

3月20日午前9時から10時半の間、商工会ボランティアによる日本庭園の清掃が行われた旨の報告があった。天候不順により早めの終了となったが、ヒューストン市の管理人の下に作業を行い、商工会からの協力に対し評価を頂くことが出来た。3月27日にも同様の作業が予定されている。

5. 委員会・部会・行事関連事項

①企画調査委員会（木村誠企画調査委員長）

講演会ご案内（4月28日（水）常任委員会終了後）
第一部　鶴田国昭氏（元コンチネンタル航空上級副社長）
「サムライ､米国企業経営を語る」
第二部　コンチネンタル航空本社オペレーションセンター見学
（日本語での説明有）

②婦人部委員会（渡辺のぞみ婦人部委員長）

下記5つの活動報告があった。

・ミニオペラ＆クラシックコンサート（3月3日開催）
終了後のアンケート結果でも好評を得ており、参加費$1,050は三水会センターの図書購入費として寄付された。

・リボンで作るイースターエッグ講習会
現在、三水会センターで開催中であり、午前13名、午後10名、計23名の参加者を得ている。

・ジャパンフェスティバル［浴衣トライオン］
当日の概要について説明があり、本年は浴衣に加え忍者衣装の着付けも予定されている旨の紹介があった。

・ヒューストン美術館 Behind the scene Tour（4月24日開催予定）
写真修復ラボの見学と写真展、日本ギャラリー予定場所の紹介が行われる。2名の日本人の方に案内並びにお話を頂ける予定であり、本日、参加者募集の案内を会員等へ配信する予定である。

・お助けマップ改訂作業
現在進行中ではあるが、上記の行事が終了した後、ボランティアを募集のうえ本格的に作業を進めていく予定である。

③文化委員会（野中昭信文化委員長）

ピクニック会場に係る借用契約の交渉内容について報告があった。前回は2007年に3年間の複数年契約を締結したが、3年間使用料が据置きであったこと等を理由に大幅な値上げを要求されている。これを受け、前回の契約交渉を担当した井川啓子理事より、当時の交渉経緯等について紹介があった。渡辺会長より、事務局長が戻り次第、井川理事も交えて本年度のピクニック開催に支障がでない範囲で会場側と再交渉して欲しい旨の依頼があった。また、3月3日、第1回幹事会議を開催しており、4月第1週に寄付状況等の途中経過を確認のうえ、当初の予定に基づき順次準備を進めていく旨の話があった。

④スポーツ委員会（飯室治正会員：南部智一副会長代理）

日石ケミカルテキサス社を幹事会社として、第538回ゴルフテキサス会「商工会会長杯」が企画されている旨の案内があり、賞品の協賛、寄付については、商工会事務局までお願いした旨の依頼があった。なお、詳細は、すでに各会員へ案内済みである。これを受け、渡辺会長より、協賛、寄付については、会員企業の事情等に配慮し、正式な依頼文を送付した方が良いとの指摘があり対応することとなった。また、ソフトボールの予選については、4月4日の開催に向け準備を進めている旨の話があった。

6. 事務局関連事項
（室井秀夫会計幹事：ライブロック祐子事務局長代理）

＊会員消息

常任委員交代2社、連絡先変更1社、正会員退会1社（2名）連絡の報告。（詳細は別項「会員消息」欄参照）

7. その他

日本語補習校の生徒による工場見学について
（Mitsubishi Caterpillar Forklift America社　三輪明義氏）

現在、同社と東芝社で交互に受け入れを行っている日本語補習校小学三年生の工場見学について、以前の理事委員会において他の会員企業の協力受入れが話題となったが、その後の経過、調整等についての質問があった。また、本年、同社はこれまでの経緯からは受入れ担当年に当たるが、要請があれば積極的に協力したく、日程について前広に調整をお願いしたい旨の話があった。これを受け、渡辺会長より、本件については会長と川瀬裕司教育委員長とで協議のうえ報告したいとの話があった。

→ 2ページからの続き

8. 会議日程

2010年4月28日（水） 常任委員会
午前11時30分～ 於 Four Seasons

2010年5月26日（水） 理事委員会
午前11時30分～ 於住友商事社

2010年6月23日（水） 理事委員会
午前11時30分～ 於住友商事社

（年間日程は下記リンクでご確認下さい）
http://www.jbahouston.org/image/2009_2010sansui.pdf

会員消息

●替わりました ～メモのお願い

①連絡先変更
Tokio Marine Management, Inc.
電話番号変更
旧 713-589-2942 新 770-481-3221
ファックス番号変更
旧713-552-9505 新 770-395-7967

②常任委員交代（4月1日より）
Marubeni America Corp
旧 高倉朗氏
新 市来（イチキ）肇氏

③退会
Toshiba International Corp.
森島洋一氏、槌本英伸氏

④常任委員交代（4月1日より）
Sojitz Energy Venture,Inc.
旧 植村幸祐氏
新 保田（ヤスダ）大介氏

～商工会の主な行事～

＜4月中旬以降の予定＞

16日（金）：ガルフ編集委員会 12：00～ 於JOGMEC
17日（土）：「読み聞かせ会」 10：30～／11：00～ 於三水会センター
20日（火）：「あそぼーかい」（小さい子向け）エプロンシアター他
10：30～ 於三水会センター
23日（金）：「あそぼーかい」（小学生向き）紙芝居他
14：00～ 於三水会センター
24日（土）：婦人部委員会主催「美術館写真講演会」
9：45～12：00 於 ヒューストン美術館
「あそぼーかい」（小さい子向け）エプロンシアター他
9：30～ 於三水会センター
25日（日）：第538回テキサス会ゴルフトーナメント「商工会会長杯」
8：00～ 於 Clear Creek Golf Course
28日（水）：常任委員会 11：30～ 於 Four Seasons Hotel
講演会 13：45～ 於 Four Seasons Hotel
「サムライ、米国企業経営を語る」
講師 鶴田国昭氏（元コンチネンタル航空上級副社長）
会社見学 於 コンチネンタル航空社
オペレーションセンター見学

＜5月の予定＞

8日（土）：「読み聞かせ会」（予定）
9日（日）：商工会・日本人会共催「ピクニック・ソフトボール大会」
9：00～16：00 於 The Gordon Ranch
14日（金）：「あそぼーかい」 10：30～／14：00～ 於三水会センター
15日（土）：「あそぼーかい」 9：30～ 於三水会センター
21日（金）：ガルフ編集委員会 12：00～ 於JOGMEC
26日（水）：理事委員会 11：30～ 於 住友商事社

駐妻のヒューストン日記

第六十七回
向 香織さん

わたしは食べることが好きだ。それと同じくらい、料理も好きだ。どのくらい好きかというと、退職する際のお餞別に、他に何か華やかなものがあるだろうという周囲の声も振り切って、出刃庖丁を頂いたくらいだ。無論、おかげで現在強固なリブ付き肉も怖くない。

ヒューストン生活も半年を過ぎ、温かい周囲の方のアドバイスもあって、どの食材が和食に使えるか、向いているか、足りないものを何で補うか、その辺りの見当がつくようになってきた。そしてその試行錯誤がわたしは堪らなく楽しい。海外生活の先輩の中には、納豆を大豆と菌から作ってしまう方もいらっしゃると聞く。ありがたいことに手軽に手に入るのでその域には達していないが、その熱心さは見習わなければと思う。

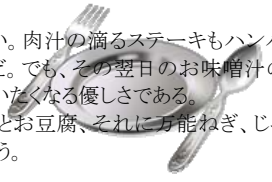
国籍年齢性別問わず、食べ物や料理のことなら気軽に話せるし、会話も弾む。ヒューストンに来る前、それこそ料理まで手が回らないくらいあちこち食べ歩いていたわたしは、いろいろな国の名物料理や家庭料理を食べた。あれがおいしいとか、どうやって作るのかとか、そんな話をすると大抵喜んで応えてくれる。同時に、皆一様に日本の食に詳しいことも知る。ごくたまに「それは日本食ではないのでは？」というのもあるが、健康志向の高まりもあり人気であることは間違いない。

先日メキシコ料理レッスンなるものに友人と参加した時のこと。皆で食事の最中、辛いものが好きだというマダムに「わさびはどうですか？」と尋ねると、大好物だという。しかも「生のわさびは、甘みもあって瑞々しい。水がきれいなところでしか作れないものね」。一瞬この人は日本人かと思ってしまったのは言うまでもない。かたや隣の男性は「最初、ワカモレ（アボカドをペーストにしたもの）かと思って口いっぱいに入れちゃってさ！」と笑っている。「あれがないとSUSHIを食べられないわ」「わさびも好きだけど、添えてある生姜もおいしいわね」と、話は尽きない。わさびひとつでこんなに盛り上がるとは思わなかった。最後は「あそこに行けば買えるから」とお店の説明までされてしまう。ここまで来るとまったくどちらが日本人かわからない。恥ずかしいような、しかし同時に嬉しくもあった。わたしたちが普段食べているものを、興味をもって食べてくれる人がいる。お互いの食文化を知るということは、簡単で美味しい異文化交流だ。

辛いものといえば、一時期キムチに嵌り、美肌効果云々ということで毎日食べていたら、美肌どころか吹き出物ができる始末であった。日本仕様のわたしのからだには刺激が強すぎたらしい。ESLで知り合った韓国の友人は、朝からキムチを食べ、辛い物も毎日食べる。そしてそれが美しさを保つ秘訣だと豪語する。一度挫けているわたしは、彼女の白く美しい肌を見ながら思案する。同じ発酵食品なら、納豆があるじゃないか。味噌だって。糠漬けだって。唐辛子のかわりに、生姜で体を温めよう。

和食は、どこまでもわたしたちに優しい。肉汁の滴るステーキもハンバーガーも美味しいし、たまには刺激も必要だ。でも、その翌日のお味噌汁の懐の深さと言ったら。思わず「ただいま」と言いたくなる優しさである。

今日のお味噌汁は何にしようか。若布とお豆腐、それに万能ねぎ、じゃなかった、グリーンオニオンでも散らしてみよう。



第21回テキサス州日本語スピーチコンテスト

第21回テキサス州日本語スピーチコンテストが去る3月6日土曜日、ライス大学ヘリングホール(Herring Hall) に於いて、午後12時より開催されました。

今年の州大会で特記すべき点の一つは、まず、テキサス州を代表する4地区(オースティン、ヒューストン、ダラス、サンアントニオ地区主要4都市)の各地区大会の入賞者39名が初めて一同に州大会に参加したという事です。昨年までの3地区に今年はオースティン地区が加わり、より多くの日本語学習者がテキサス州日本語スピーチ大会に参加いたしました。

特記すべき点の二つ目は詩の暗唱第2部門の課題詩「誠実について」の作者, 大阪在住の高木いさお氏が、米国テキサス州スピーチコンテストのホームページを見て、自作の詩が遥か太平洋を超えたテキサス州の若者に詠まれることに感動した、と本人執筆の手紙が届き、併せて出版社から高木氏の詩集が寄付されたことです。この部門優勝者には「誠実について」の詩が含まれる高木氏の詩集「愛することと優しさについて」が賞品の一つとして贈られました。この詩集には生きることについて、また子供の教育について考えさせられる詩がぎっしり詰められています。

他に特記すべき点に特別賞与が挙げられます。主催者団体の一つ、ヒューストン日本人会からは日本人会奨学金千ドルが第4部門のスピーチ優勝者に授与されました。この奨学金の設立者をはじめ、日本人会会長、日本人会関係者の皆様の温かいご支援に心から感謝申し上げます。ヒューストン日米協会からは日本行き往復航空券が第5部門のスピーチ優勝者に授与されました。ヒューストン日米協会会長、関係者の皆様の暖かいご支援とご理解に改めてお礼申し上げます。

日本語スピーチコンテストは全米日本語教師会イベントの一つで、毎年3月から4月にかけて殆どの州で開催され州大会上位入選者が5月開催のロスアンゼルス全米大会に出場、その上位入選者が日本での外国人による日本語弁論大会へ出場します。このイベントは米国日本語教育会では最高峰イベントであるといっても過言ではなく、テキサス州では日本語スピーチコンテストは在ヒューストン日本国総領事館を始め、ヒューストン日本人会、ヒューストン日米協会、ヒューストン商工会、テキサス州日本語教師会が協力して開催されます。今年も昨年同様、各団体の方々から資金面を始めとする多大なご協力とご支援を賜り、無事にそして成功に終了できましたこと改めまして心より感謝申し上げます。今後ともさらなるご支援、ご協力を賜りますよう, 宜しくお願い申し上げます。

大澤総領事を始め各団体を代表する方々の審査により次の方々が入賞されました。おめでとうございます。今後もさらなる努力を重ね日本語と日本文化の学習を通し日米両国の理解と発展に貢献できますよう心より祈念いたします。また日本語教師の方々にとっては教室での努力と熱意があってこその成果と、心からお喜び申し上げます。おめでとうございます。

第1部門
1位 Gaines, Stratton (Huntsville High)
2位 Ordaz, Francisco (Richardson High)
3位 Mejia, Josephine (Saint Mary's Hall High)

第2部門
1位 Liu, Hanbi (Bellaire High)
2位 Bendich, Nathan (Liberal Arts and Science Academy)
3位 Rigall, Sarah (JJ Pearce High)

第3部門
1位 Daniel, Keyonne (Richardson High)
2位 Phalo, Errol (Bellaire High)
3位 Brockway, Emma (Richardson High)

第4部門
1位 Lee, Eunhui (Creekview High)
2位 Breaux, Nicholas (The Woodlands High)
3位 Kam, Young (Creekview High)

第5部門
1位 Pun, Christina (Austin College)
2位 McCutchen, Rachel (Baylor University)
3位 Navoa, Jose (Rice University)

日本人会奨学金 ($1,000)
Lee, Eunhui (Creekview High, Dallas)

日本行き往復航空券:
Pun, Christina (Austin College, Dallas/FW)

http://www.jtat.org/SpeechContest10/21stSpeechContest.htm
(大会HP)
http://www.jtat.org/SpeechContest10/
Results_21stTexasStateSpeechContest.htm (大会結果)

佐藤裕子
ライス大学人文学部外国語センター日本語科
テキサス州日本語スピーチコンテスト運営委員

冬のアラスカ旅行記

川西　明子

夫のヒューストン駐在が決まってから、私はワクワクしていた。広いアメリカの大地。
家族みんなで、どこに行こう～！？
フロリダ、ニューヨーク、ロサンゼルス、サンフランシスコ、カナダに、公立・国立公園の旅と足跡を残した州を数えれば、20州を過ぎ行き先に頭を悩ます頃になった。
日本に居たら行けない遠い所…。そうだ、アラスカにオーロラを観に行こう！オーロラは、冬季に多く出現する。クリスマスの頃に行く事を決めた。
飛行機好きの我が家は、コンチネンタル航空からアラスカ航空への乗り継ぎも、大喜びの大興奮だ。
ところが、フェアバンクスに着陸時に飛行機がわずかにオーバーランする。滑った！？凍っているねー。のんきに感心していると、摂氏－21度の機内アナウンスが有った。寒ーい。空港を出て、お迎えのバスに乗りホテルへ。
ヒューストンとアラスカでは、時差が3時間ある。すっかり夜になっていたので、オーロラ観測しないといけない。寒い外からホテルの部屋に入り、温かくなった頃、夫以外は睡魔に勝てず朝を迎えてしまった。
昨夜の成果は、うっすらと雲が掛かっていた、との事だった。今日は天気が良さそう。早速オプションで、雪上車(キャタピラー)に乗って、山頂で観測するツアーに申し込む。それまでの間、温水プールでボール遊びをしたり、泳いだり、露天風呂へ入ったり、ガラス張りの観測所までの雪山トレイル、雪山滑り、山羊にエサをあげたりして楽しい時間を過ごした。
夜になり、天井がガラス張りの雪上車に乗って、ストーブのついた、モンゴルのパオの様なテントに入る。身体は寒くてたまらない！ガイドが沸かした湯で、チョコレートミルクを飲み、カップラーメンを頂く。時々、外を見るけれど、満天の星と流れ星や天の川が見える。良いねー。でも、15分も外で空を眺めていると、凍りつきそうになる。そのとき、ガイドが、「今までの経験から、12時20分頃にオーロラが見えると思う。」と言った。
何！？凍りつきそうな時に、凍りつきそうな言葉。ヒューストン時間夜中の3時20分となる。ここで特筆すべき事は、アラスカ冬季の日出午前10時、日没午後4時！暗くなってから長いのと、前述の時差三時間により、夫以外またもやテント内のストーブ横にて、熟睡。

「オーロラが出た！起きて！」
その声で、はっと起きて外に出るとガイドや写真家らしい人や私達の様な観光客が、ぞろぞろといる。
「…どれが、オーロラ？雲が横に筋になって出ていますけど。」
「その雲みたいに見えている、白いのがオーロラ…らしい。」
私の知っているオーロラは、緑か、赤や青やピンク色が混じっていたりするのを写真で見ていたし、形もカーテンドレープの様に、もっと豪華な感じ。事実でも納得できない私を横目に、周囲の人々は目の前のオーロラに興奮気味にシャッターを切る。
テントで熟睡中の子供達を起こして、オーロラを見せたが、二人共、白い雲のようなオーロラに、大きな感動は無く、寒さと眠気のためにテント内に戻ってしまった。時計は、12時15分。ガイド、やるじゃーん。時間ぴったり、と違う事に感動。
次の日も、やはり白い筋の雲のようなオーロラを見た。夫は、1日目に見た曇り空は、オーロラだった、と今では確信している。
最終日は、ホテルの発電所見学、野菜の温室見学、氷の美術館見学、犬ぞり体験をして過ごした。雪合戦をしようにも、固まらないスノーパウダー。ここでしか出来ない、見る事が出来ない体験をした。
このアラスカ旅行をするにあたり、以前アラスカ旅行をした友人が、ガイド本を貸してくれて、注意点や役立つアドバイスもしてくれ、冬に行く事を心配してくれた。

寒さは、頭からの放熱に気をつける事だと教えてくれた友人は、極太で編まれた帽子をプレゼントしてくれた。ダウンジャケットを買おうとお店を梯子して困っている私に、ロングダウンジャケットを貸してくれた上に、カシミヤのセーターもプレゼントしてくれた気の利く友人。みんな、とても優しくて、心はぽかぽかと温かいままでした。本当に有難う！
周囲の友人、補習校ソフトボールのママ達は、凍傷の心配や無事に帰ることのお祈りもして下さり、すごく嬉しかった。皆さんのお気持ちに感謝しています。
最後に、夫が会社で自分が調べたアラスカ行きの話をしたら、行き先ホテルも全て真似をした社員が続きました。これを読まれた皆さんにも、お勧めしますよ。

宇宙飛行士打上への旅 前編

嶋田和人(JAXA Flight Surgeon)

スペースシャトル編

スペースシャトルの退役が近付いています。山崎飛行士のSTS-131ミッションの後は-132, -134, -133の三回。もしかしたら増えないとも限りませんけど。シャトルはしばらくの間「最後の巨大ロケット」で、打上の迫力は大変なものです。固体ロケットの炎がとても眩しいのがビデオと違うところ。最後が近付いてNASA内の見学席の確保は難しくなっていますが、周辺地域から見えますので海岸でミモザ片手に見るのも良いでしょう。私の夢はヨットからのシャトル打上見物でしたが、これはかなわずに終わりそうです。打上場所は間違ってもヒューストンではなくフロリダ州です。ココビーチのホテルはすぐ一杯になりますがオーランドのホテルが一杯になることはありません。この見学旅行で一番難しいのは打上が延期になることで、ヨーロッパの何百人ものゲストが打上を見られないまま帰ったことがあります。

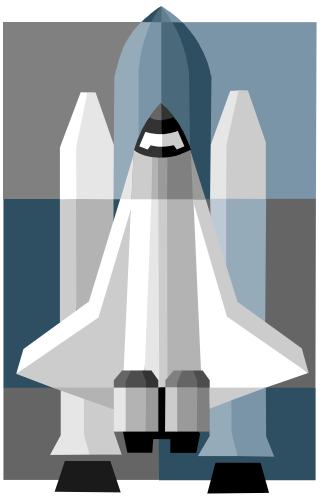
穴場は殆ど誰も来ない着陸見学ですが、赤外線望遠レンズを使うテレビの方がはるかに良く見えます。超穴場はフロリダの天候が悪い時のカリフォルニア着陸。待っていても来ない事の方が多く、今では米国籍でないとエドワーズ空軍基地内に見学者は入れないという超難関です。NASAのセンターはエドワーズ空軍基地の中にあります。着陸見学用に観覧席が作ってあるのですがずっと閑古鳥です。立派なギフトショップや博物館もあるのですが。JAXAでは若田、野口飛行士がここに降りたことがあって、二回とも私が担当でした。

そのうちにシャトルの一機はスミソニアン博物館に行きますが他の二機の嫁入り先は募集中です。

STS-124星出飛行士打上。医師は消防隊と待機。
photo: Shimada_K 2008

ソユーズ編

シャトルが退役した後、国際宇宙ステーション(International Space Station)への足として相当長い間独占状態になるのがロシアのソユーズです。このロケット部分は祖先のミサイルやプログレス貨物船も数えると1,000回以上飛んでいるというすごいシステム。カプセル部分も何度も改良されて現在は3人乗り。日本人もTBS秋山飛行士、若田飛行士(ISSのドッキング場所を変えるのに搭乗)、野口飛行士が乗っています。2009年12月に野口飛行士が日本人飛行士として初めてISS往路に乗った時に私も打上に同道したのでそのお話をしましょう。



星の街

まず2009年11月下旬に「世界一周航空券」を手に成田を出発。野口飛行士とバックアップの古川飛行士が訓練中のモスクワ東側の「星の街」へ。1975年のアポロ・ソユーズ飛行のために建てられた、アポロ飛行士のための宿泊所へ投宿。仲間のNASA医師も3カ月交代で住んでいます。出発寸前のインフルエンザワクチンの反応か、飛行機を降りてから平熱の体調不良でいきなり二日間寝込みました。しゃれになりません。ロシアの宿泊施設は24時間勤務のおばあさんがいるのですが、持ってきてくれた紅茶で生き延びました。

星の街には10年近く来ていなかったので、2年前から建築中というロシア正教の木造教会にびっくり。そして暖かくて雨が降ってきたのには本当にびっくり。ロシア人曰く「この天気は異常だ。」 ベンツのコンバーディブルが停めてあったのも驚き。昔からベンツSクラスやBMWが走っているモスクワ市内と違って星の街では普通は古ーい国産の「ラーダ」とか「ボルガ」。ロシアは変わる。その中で実は変わっていないのが正教の人気で、教会の図版集とか沢山出てくるし最も権威のある教会が星の街の近くにあって・・・とかの話になるのでキリスト教に詳しい人はロシアが楽しめるでしょう

食事はおいしいがメニューが少ないので飽きる。春先はじゃがいもと肉になってしまう。良いのはキノコの出る8月。
photo: Shimada_K 2009

後編は、嶋田先生のカザフスタン・バイコヌール宇宙基地での体験談です。 どうぞお楽しみに！！

若田光一宇宙飛行士による講演会
「宇宙長期滞在の時代へ」開催

去る2月27日（土）の午後12時半、補習校オーディトリアムで若田光一宇宙飛行士による講演会「宇宙長期滞在の時代へ」が開催されました。日本人初の国際宇宙ステーション（ISS）長期滞在クルーである若田宇宙飛行士をお迎えしての講演会ということで、当日は開場前からオーディトリアム前の廊下に入場者の長い行列ができるほどの人気でした。

まず、司会の川瀬商工会教育委員長から開会の辞があり、次に主催者代表として秋葉商工会第一副会長の挨拶、続いて来賓の大澤総領事様からのご挨拶を戴きました。そして司会者から簡単に若田宇宙飛行士のプロフィールの紹介があり、いよいよご本人の登場となりました。

200名を越える聴衆の大きな拍手で迎えられた若田宇宙飛行士は、日本の有人実験棟「きぼう」の概要やそこで行われた実験、ロボットアーム操作などや、滞在中のISSでの様々な生活場面などをパワーポイントやDVDを使いながら分かりやすく説明して下さいました。その後の質疑応答も含め約1時間の講演会でしたが、若田宇宙飛行士の興味深いお話に引き込まれ時間が経つのを忘れてしまうほどでした。

昨年7月に「きぼう」が完成し、その利用が本格的に開始されました。日本の有人宇宙技術開発が世界的にも重要な位置を占めるようになった今、様々な厳しい訓練を受けてこられた宇宙飛行士の皆様と彼らを支える関係者の方々の並々ならぬ努力とチームワークが生んだ結果だと改めて感じさせてくれた講演会でした。

今回の講演会開催においては、JAXAの三宅所長とスタッフの皆様、そして補習校関係者の皆様にご尽力頂きました。ありがとうございました。

卒業式・卒園式

～2010年3月～

去る3月20日に補習校オーディトリアムにて38回目の卒園・卒業式が挙行。生憎の雨模様でしたが、幼稚園部27名、小学部32名、中学部16名の計75名（欠席者含む）一人一人に中島校長から証書が手渡されました。幼稚園生は、校長先生との握手の後、ぎこちないながらも、腕を伸ばし礼をして、きちんと証書を受け取っており、一人一人の動きに会場全体が微笑ましい空気に包まれました。

小6卒業生からは、卒業生6名による楽器演奏を伴っての小学校時代各6年間の思い出について発言があり、中3卒業生からは「10年後の私」が語られ、ご両親も感無量であったかと思います。

卒業式に続いて、修了式が挙行されました。高等部3年生5名の高等課程が修了。幼稚園部から高等部まで13年間、補習校で学んで来てきた2名も含まれており、校長先生から特別にお褒めの言葉もいただきました。

補習校を去る生徒も、進級する生徒も、これまでの素晴らしい想い出を胸に、一層素晴らしい人生を歩んで欲しいと思います。卒園・卒業生の皆さん、おめでとうございました！

改修五年目のヒューストン日本庭園

ハーマンパーク内、日本庭園改修工事のため最初の調査をおねがいしたのが2006年、それ以来、日本庭園デザイナーの中井先生と庭師／樹木医の岩崎先生には、毎年日本からおいで頂き改修工事を進めてきました。今年は2月14日から24日まで約10間のご滞在で、無事作業を終えることが出来ましたので、ここにご報告申し上げます。今回両先生を招聘した目的とその結果は次のとおりです。

1. 当地で仕上げたプロジェクトの結果の評価

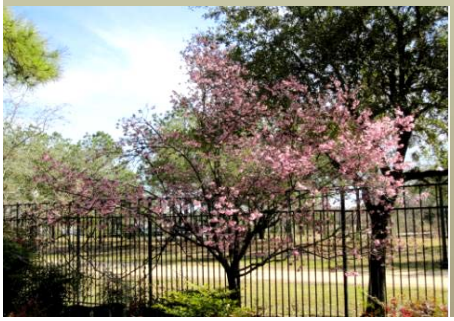
昨年2月、正面長屋門前に御影石の石畳を建設し、茶室／茶庭周辺を大きく改装しました。最後の藤棚の建設は色々な事情で遅れ、両先生ご帰国後現地のスタッフがご指示に従いながら、6月に漸く仕上げる事が出来ました。藤棚を初めあれこれと検査をしていただきましたが、スコアA＋を頂きホッといたしました。尚、茶室のドアや窓の鍵が壊れたり失われたりしていましたが、今回日本から買ってきていただき取り付けています。

2. トレーニング

樹木の剪定、とりわけ黒松の手入れは日本独特の方法が必要です。今回は、市公園課の現地スタッフに限定して2日半に亘るトレーニングを実施しました。黒松の剪定は、古葉のもみあげ(針をつむ)とみどり摘み(前年枝の先端に出る新芽を摘む)の二通りがありますが、其のレッスン1程度ながら、実技を交えて覚えてもらいました。これで先ず、黒松をいためたり、台無しにしたりすることは避けられると思います。この春、直ぐにレッスン2が必要な選定作業が求められると思いますが、当地で対応していきます。

3. さるすべりの大剪定

滝のある小高い丘に百日紅が群生しているのはご存知かと思います。オリジナルデザイナー中島先生が意図されたのは、百日紅の小枝を透かしてライス大学の森を借景とすることであったわけですが、手入れをせずに過ぎた20年の間に百日紅は大きく成長しすぎ、又枝も増えすぎてしまったわけです。これを一度に切って高さを調節する事は不可能です。百日紅は切り口から新しい芽が吹き出しますので沢山の木を管理しきれなくなります。今回は、先ず、思いっきり沢山の枝、太いものも細いものもを切り払い、透かしを入れました。現地でお気付きになると思いますが、どの木も切り口を沢山見せています。この切り口から新芽が出て成長を始めたら、残っている高い枝を払って全体の高さを落とすという事です。 即ち、二年、三年越しの計画です。恐らく何百本ときり落とした枝を丘の下に運び、そこへ特殊車を持ち込み一気にチップ／マルチに粉砕しましたが、全員参加ながら厳しい作業でした。池の縁にある楠が大きく育ちすぎ、手前の松の影が薄くなっていましたが、その楠も大きく剪定し、今は右手にある松が浮きあがってよく見えます。



4. 樹木の新植／補植

ハリケーンアイクで27本の大木が失われました。主に南部松(当地で見かける背の高い松)ですが、それらの補植を交えて樹木を植える場所を選定してもらいました。南部松20本、Mexican Plum(日本の櫻と梅の中間のような白い花が咲く)20本は市が手配し既に現場の指定場所に置いてあります。更にこれから櫻10本、紅梅20本、つつじ類は数百本、その他幾種類もの新植を予定しています。昨年、植樹祭で関係団体から寄付していただいた紅梅や緋寒櫻は、2月早々に夫々満開となり楽しませてくれましたが、その他モミジ類なども全て定着し順調に成長をしています。今回の植樹は予ねての計画通り櫻の園や紅梅の園を目論んだもので、将来が楽しみです。

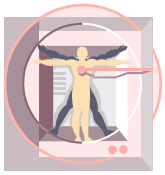
庭園は建設を仕上げたことで完成するものではありません。 素材、即ち樹木や岩、水など年々姿かたちを変えて成長をしていきます。それをコントロールしながらデザイナーの思う形に整えていくのが庭園管理だと思います。ただ沢山の樹木を植えれば良いというものではありません。オリジナルデザインを尊重しながら日本庭園らしさを育てていこうとご努力いただいている中井、岩崎両先生に深く感謝すると共に、今後も引きつ続きご指導いただける様にお願いをしなければなりません。 当地日系社会、日系各団体の一層のご理解とご支援を心からお願いする次第です。

最後に、今回も渡辺商工会会長、大村日本庭園担当副会長や直木特命理事の励ましとご支援をいただきました。又、大村様、岡崎様、久野様、望月様、南様には、お昼の和食お弁当を用意していただきました。連日お車で送迎をして下さった山口貴子様、何時も頼りになる助っ人の西名緯久男様には今回も黒子役をお願いしました。全ての皆様にこの場をお借りして心から厚く御礼を申し上げます。

2010年2月26日

Hermann Park Conservancy
理事　南　邦夫

■連載テキサス・メディカルセンター最前線



編集委員会では、医療の最前線でご活躍されているメディカルセンターのドクターの方々にリレー方式で次々とご登場頂き、読者の皆様の健康に関する話、メディカルセンターの様子など連載記事として掲載しています。
前回の厨芽衣子先生から大西富文先生にバトンが移りました。

第67回

がん検診

Christus Hospital St.Elizabeth　総合内科医
MD Anderson Cancer Center研究員　**大西富文**

皆様、こんにちは。大西と申します。日米で内科のトレーニングを終了後、現在は近郊の市中病院で一般内科医をしながら、MDアンダーソンで乳がんの研究をしています。今回は、がん検診を日米の違いにも少し触れながら、簡単に述べたいと思います。皆様にとってがん検診について考える機会になれば幸いです。

はじめに

少なくとも3人に1人は、生涯を通して、何らかのがんにかかると言われています。日本では市区町村単位(もしくは会社単位)で検診が実施されていますが、受診率は決して良くはありません。米国では乳がんと子宮がんの受診率がそれぞれ60%、85%なのに対して、日本では20%以下となっています。ご存知の方も多いかもしれませんが、日米では医療システムが若干異なります。日本では、乳がん検診であれば、乳がん専門医と直接専門医に掛かることが多いかもしれません。一方アメリカでは、検診に関してはかかりつけ医(総合内科医: General Internal Medicine 、家庭内科医: Family Practice)が検査をされることが一般的です。ただ、内視鏡検査のような特殊な検査が必要な場合は、かかりつけ医から消化器内科医に紹介される場合もあります。

検診のメリット、デメリット

がん検診の最大のメリットはがんを早期発見できることですが、検診によるデメリットもあります。がんがあるのに見逃がされる場合(偽陰性)と、実際はがんではないのに異常(偽陽性)だと判定される場合です。偽陽性が高い検査は、「過剰診断」によって、結果的に不必要な精密検査や治療を招く可能性があります。このようなデメリットを最小限に抑えつつ、検診のメリットを最大限に生かすために、各がんに対する検診のガイドラインが作成されておりますので、ここに簡単ですが紹介したいと思います。

乳がん

日米共通で40歳から、マンモグラフィーを1～2年に1回程度されることが推奨されています。ちなみに自己触診だけによる早期発見の効果は否定されています。

子宮がん

子宮の入り口を子宮頚部といいますが、子宮頚部のがんは20歳から、1-2年に1回程度、内診と子宮頚部の内膜を調べる細胞診という検査が有効です。ちなみにがんの原因としてヒトパピローマウィルスによる感染が挙げられており、11歳～14歳を対象にワクチン接種である程度は頚部がんを予防することも可能です(日本でも昨年承認されました)。また、子宮体部(頚部以外)のがんは検診の対象になっておりません。

大腸がん

日本では40歳以上を対象に便鮮血の検査をし、陽性となった場合に大腸の内視鏡検査が勧められています。米国では、大腸がんが多いためか、便鮮血の検査をせずに、50歳以上を対象に最初から精度の高い大腸の内視鏡検査をされる傾向が多いように思います。大腸の内視鏡検査は異常がなければ、5～10年に一度の検査で良いと言われています。

前立腺がん

PSA(Prostate Specific Antigen／前立腺特異抗原)の血液検査を使った前立腺がん検診は、学会レベルでも意見が分かれるところで、本当に検診の対象にすべきか明確ではありません。というのは、PSAの検査で寿命に影響を与えないような小さな前立腺がんを見つけてしまうことがあり、不必要な治療が行われてしまう可能性があるからです。合併症として、前立腺の針生検による出血や感染、治療による尿失禁や勃起障害が挙げられます。日本ではPSAを使った検診は保留となっています(実際には施設によります)。米国では、患者と利益と不利益を良く議論したうえで、50歳～75歳を対象にPSA検査を行っています。

肺がん

日米で見解の違いがある領域です。日本では胸のレントゲンと痰の検査を40歳以上で年に一度されることが推奨されています。欧米の研究では、これらの検査による死亡率の減少が確認されなかったため、基本的には肺がんは検診の対象になっていません。レントゲンよりも精度が高いCT検査による研究でも偽陽性が高く、不必要な精密検査が増えるだけで、結果的に死亡率を減らすことが証明できませんでした。ただ、喫煙者等のハイリスクの方を対象にしたCT 検査の研究が進められていますので、これらの結果によっては今後の指針が変わるかもしれません。

胃がん

胃がんは特に日本人に多いがんです。日本では40歳以上を対象に、年に一度の胃のバリウム検査が推奨されています。欧米では、稀ながんであるため、検診の対象にはなっておりません。ただ米国の消化器医は胃がんが日本人に多いということは分かっておりますので、事情を説明すれば、内視鏡等の検査はお願いすることは可能と思います(保険の対象になるかは不明です)。また、胃がんの原因の一つだといわれるピロリ菌の感染が判明すれば、内服薬による除菌の対象にもなります。

最後に

詳細については国立がんセンター等のホームページ(http://www.ncc.go.jp/jp/kenshin/index.html)をご参考ください。

次回は外科医として、MDアンダーソンがんセンターではナノ粒子製剤を用いた肺癌治療およびイメージングの研究をされている黒田　新士(しんじ)先生です。個人的にはラグビー、アメフトの練習を通して知り合いになりました。楽しい記事を期待できると思います。

新 食うすとん KUSTON

レストラン紹介

コロンビア旅行を疑似体験してみませんか？コロンビアは地理的に近いので、ヒューストンでコロンビア人と知り合う機会は割と多いかもしれませんが、日本人でコロンビア観光へ行ったという話はあまり聞かないようです。今回は、皆さんにそんな近くて遠いコロンビアを身近に感じて頂けるお店を紹介します。

Richmond沿いの、GessnerとFondrenの間にある「Mi Pueblito」。お店に入ると、当然の如く、スペイン語で案内され、看板やメニューも英語表記よりスペイン語が先。完全にお店の公用語はスペイン語になっています。店員さんもお客様もほぼコロンビア人（私には見分けがつかないので定かではないけれど）で、美男美女が多く、見学を目当てにお店に通う人もいるそうです。互いのたどたどしい英語で、注文のやり取りをして、お料理が運ばれてきます。お薦めのお料理は、コロンビアを代表するお料理、Bandeja Paisa。お米か豆を主食に、豚肉のソーセージ、薄い牛肉のステーキ、巨大なカリカリベーコンのような豚肉の揚げ物、目玉焼きが乗ったボリューム定食。また、Jugos（ジュース）もお薦めで、マンゴー、パパイヤ、グアバといった南国のフレッシュフルーツを、注文を受けてからミキサーにかけて、お水か牛乳で割って出してくれます。もちろんこれも大きなグラスにボリュームたっぷり。そして私の大好物が、Empanada。牛挽肉を皮に包んで揚げたお料理で、Aji(アヒー)と呼ばれる、トマトやニンニク、唐辛子をミックスしたソースをつけて頂きます。エンパニャーダは、ヒューストンでも食べられるお店がいくつかありますが、多くはアレンジされ、小麦粉の皮を使っているようです。しかし、このお店の皮は、本場に忠実に、とうもろこし粉で作られており、揚げ立てを食べると香ばしいとうもろこしの香りとモチモチ感が、後を引きます。私はこのエンパニャーダをテイクアウトすることがあるのですが、家に帰る途中の車中で数個が無くなってしまいます。子供の頃、学校帰りのお惣菜屋さんで買った、揚げ立てのコロッケを頬張るような、お行儀の悪い幸福感に包まれます。

このお店は、ESLに通っていた時、コロンビア人のクラスメート、ヘクター君（サルサの名手で、とびきりハンサム）が、ホームシックになったら行くお店で、故郷のレストランやお母さんのことを思い出すのだと教えてくれました。また、あるパーティでお会いしたコロンビア出身の女性も、「伝統的なコロンビア料理が食べたければこのお店よ」、と紹介してくれました。コロンビアはメキシコの隣なので、材料などメキシコ料理に似ている部分もありますが、その違いを試してみたい方、是非訪ねてみてください。カジュアルなお店なのでご子様連れでも全く問題ありません。夜は時々、コロンビア音楽の生演奏をやっています。美味しいお料理で幸せな時間を過ごして下さい。

Ikuko Murakami

価格帯:ランチ、ディナーともに＄10～
営業日:月～木、日、8am-10pm、金、土、8am-11pm
住所：9425 Richmond Ave. Houston, Texas, 77063
電話：713-334-4594

連載

「ヒューストン知っとん？物語」

By Kumiko

4月－6月イベント Houston Walker

ミュージック

(Rock & Pop)
House of Blues Houston 888-402-5837
Apr 20, 8pm: Les Claypool with Beats Antique
Apr 23, 8pm: Green River Ordinance
Apr 24, 9pm: Who's Bad (The Ultimate Michael Jackson Band)
May 1, 9pm: The Dead Weather with The Ettes
May 8, 9pm: Ben Folds and a Piano with special guest Kate Miller-Heidke
May 15, 9pm: Toad the Wet Sprocket
The Cynthia Woods Mitchell Pavilion 1-800-745-3000
May 1, 8pm:Van Morrison
May 2, 12pm: Buzzfest XXIV
Toyota Center 713-758-7200
Apr 30, 8pm: Celtic Woman
May 25 & 26, 7pm: Taylor Swift
May 28, 8pm: Los Tr3s Tour
Verizon Wireless Theater 713-230-1600
Apr 24, 8pm: Jeff Beck
Apr 30, 8pm: Phoenix with Two Door Cinema Club

(Hip Hop)
House of Blues Houston 888-402-5837
Apr 22, 10pm: Bone Thugs-N-Harmony

(Latin and Reggae)
House of Blues Houston 888-402-5837
May 2, 8pm: Toots & The Maytals with Johnny King and the Solrockers
May 17, 8pm: Jordin Sparks with special guest Kate Voegele
Miller Outdoor Theatre
May 14, 8pm: Ritmo Latino
Scott Gertner's Sky Bar Grill 713-520-9688
Every Thursday, All Night : Salsa Ladies Night <Ladies: Free>

(Soul, Jazz and Blues)
Jones Hall (Houston Symphony), Tickets 713-224-7575
April 30 & May 1, 8pm and May 2, 7:30pm: Pink Martini
Miller Outdoor Theatre
Apr 22, 6pm: Blue and Green: Earth Day Jazz in the Park
Apr 24, 7:30pm: Vestas Music at Miller featuring Ray Wylie Hubbard Kelly Willis
Scott Gertner's Sky Bar Grill 713-520-9688
Every Wednesday, 5:30pm: Jazz After Work Escape <Ladies: Free>
Every Friday, 9pm: The Best Adult Happy Hour Party
Every Saturday, 9:45pm: With Scott Gertner Band
Toyota Center 713-758-7200
June 9, 7:30pm: Maxwell & Jill Scott

(Classic)
Jones Hall (Houston Symphony), Tickets 713-224-7575
Apr 22 & 24, 8pm and Apr 25, 2:30pm: Berlioz' Symphonie fantastique
May 7 & 8, 8pm and May 9, 2:30pm: Handel's Water Music
May 13 & 15, 8pm and May 16, 2:30pm: Mozart's Jupiter Symphony
The Cynthia Woods Mitchell Pavilion 1-800-745-3000
Apr 29, 7:30pm: Houston Symphony's Tribute Cynthia Woods Mitchell
May 14, 8pm: Houston Symphony's Forces of Nature

(Country)
The Cynthia Woods Mitchell Pavilion 1-800-745-3000
May 20, 8pm: Jimmy Buffet

(Singer-songwriter)
House of Blues Houston 888-402-5837
Apr 27, 8pm Enrique Bunbury
Toyota Center 713-758-7200
Apr 30, 8pm: Celtic Woman - Songs from the Heart

劇 場

Ensemble Theatre (3535 Main Street) 713-520-0055
www.ensemblehouston.com
·Stick Fly (~May 2)

Hobby Center-Sarofim Hall (800 Bagby) 713-622-7469
www.broadwayacrossamerica.com
·In The Heights (~Apr 18)

Miller Outdoor Theatre (6000 Hermann Park Dr) 713-861-7408 www.hitstheatre.org
·CATS (Apr 15~17)

Houston Family Arts Center (10760 Grant Rd)
281-685-6374 www.houstonfac.com
·Little Women: The Broadway Musical (~Apr 19)

Theatre Southwest (8944-A Clarkcrest)
713-661-9505 www.theatresouthwest.org
·Other People's Money (~May 1)

Reliant Stadium (2510 Westridge)
832-667-1400 www.disney.go.com/disneyonice/
·Disney On Ice (Apr 14~18)

Wortham Theater Center-Brown Theater
713-228-6737 www.houstongrandopera.org
·Tchaikovsky: The Queen of Spaces (Apr 16~May 1)

Miller Outdoor Theatre (6000 Hermann Park Dr)
713-662-5044 www.expresstheatre.com
·The Three Little Pigs (Apr 19~May 29)

Hobby Center-Sarofim Hall (800 Bagby)
713-558-TUTS www.tuts.com
·Little House on the Prairie The Musical (Apr 28~May 9)

美 術

<The Museum of Fine Arts Houston>
(713-639-7300 visitorservices@mfah.org www.mfah.org 木曜は入場無料)
@Audrey Jones Beck Building
*Prendergast in Italy Part of "An American Season" - May 9, 2010
*Eye on Third Ward: Jack Yates High School Photography - May 23
*Sargent and the Sea Part of "An American Season" - May 23, 2010
*Houston's Sargents Part of "An American Season" - May 9, 2010
*Ruptures and Continuities: Photography Made after 1960 from the MFAH Collection - May 9, 2010
@Caroline Weiss Law Building
*Feathers, Fins, and Fur: Natural History Illustration of the 19th Century - May 23
*Liquid Lines: Exploring the Language of Contemporary Metal - Jul. 18
*Alice Neel: Painted Truths - June 13
@Glassell School of Art
*2010 Core Exhibition - Apr. 16 2010
<Contemporary Arts Museum Houston>
(5216 Montrose Blvd 713-284-8250 www.camh.org 入場無料)
*Barkley L. Hendricks: Birth of the Cool - Apr. 18, 2010
*Perspectives 169: Odili Donald Odita - May 2, 2010
*Perspective 170: Cruz Ortiz May 7 - July 11, 2010
*Hand + Made: The Performative Impulse in Art and Craft May 15 - July 25, 2010
<Houston Museum of Natural Science>
(One Hermann Circle Drive 713-639-4629 www.hmns.org)
*Faberge: Imperial Jeweler to the Tsars: - July 25, 2010
*Magic: The Science of Wonder - Sep. 6, 2010
*Archaeopteryx: Icon of Evolution Apr. 23 - Sep 6, 2010
<The Menil Collection>
(1515 Sul Ross 713-525-9400 http://www.menil.org 入場無料 Open: Wed-Sun 11:00am-7:00pm)
*Maurizio Cattelan - Aug. 15, 2010
*Leaps into the Void: Documents of Nouveau Realist Performance - Aug. 8, 2010
*Steve Wolfe on Paper - Jul. 25, 2010

MLB @ Minute Made Park

スポーツ

(http://www.houston.astros.mlb.com/)
Apr.20(Tue) 7:05pm Houston Astros vs. Florida Marlins
Apr.23(Fri) 7:05pm vs. Pittsburg Pirates

MLS @ Robertson Stadium
(http://www.mlsnet.com/t200/)
Apr.17(Sat) 3:00pm Houston Dynamo vs. Chivas USA
May.1(Sat) 7:30pm vs. Kansas City Wizards

その他

Freeport River Festival April 23-24 in Freeport, TX. Riverfest hosts a variety of activities and entertainment from the annual Freeport Fireman's BBQ Cook-off and Flapjack 5K to the motorcycle show. Please visit at www.freeportriverfest.com/ for more detail.

Art Car Parade 1pm on May 9, 2009 @ 2402 Munger Street Houston, Texas 77023 (713-926-6368) Houston's car-crazy culture and fiercely independent spirit collide in an explosion of creativity and color. Art Car Parade is the day Houston shows its wild side to the world! Go to their website for more information under "Events" @ http://www.orangeshow.org/

Greek Festival May 7-9 in Seabrook, TX Come and join in the celebration of the 17th Anniversary of the Clear Lake Greek Festival. For more information, please visit at http://www.greek-fest.com/cgi-bin/displ_fest.pl?1660

Cinco de Mayo Festival May 2.@ Miller Outdoor Theatre in Hermann Park Held in honor of Mexico's victory over invading French forces. Festivities include a parade through downtown, mariachi bands, dancers and food. Visit at www.milleroutdoortheatre.com and click on Calender on May 2!

5th Cinco de Mayo Festival May2 @Traders Village Free Admission and parking for $3. Come enjoy community service exhibits, games and activities for the kids, fresh fajitas and turkey legs on the grill, margaritas y cerveza, and more. http://www.tradersvillage.com/en/houston/event&e=74&t=5th-Annual-Cinco-de-Mayo

15th Festival of Greece May 13-16 @ 1100 Elderidge Pkwy. Admission is $3 and kids 12 and under free. Free admission on Thursday for the entire family! Visit at www.festivalofgreece.com

Pasadena Strawberry Festival May 14, 15, 16 in Pasadena Fairgrounds. 37th Annual Pasadena Strawberry Festival. Three big days of excitement and family fun, with the warm, country charm of the original Strawberry Festival. Please see the detail at http://www.strawberryfest.org/

婦人部だより
ピーカンキッズ 活動報告

春・3月のピーカンキッズは、補習校に上がる子どもたちにとっては最後の会です。毎月土曜日に遊びに来てくれたちびっ子たち・・・「読み聞かせの会」で学んだしっかりお話を聞く姿勢、「あそぼーかい」で知ったお友達と遊ぶ楽しさ、小さな胸に沢山の思い出をしっかりつめて素敵な補習校幼稚園生になって下さいね！！

「絵本読み聞かせの会」
3月6日（土） 三水会センターにて

（3才以上の部）
「はなをくんくん」 福音館書店、「ふゆめがっしょうだん」 福音館書店
「どっちがへん？」 紀伊国屋書店、「ジオジオのかんむり」福音館書店
「パパ、おつきさまとって！」 偕成社

（3才未満の部）
「おててがでたよ」 福音館書店、「かばくん」福音館書店、あなたはだあれ」童心社
「もうふ」 冨山房、「わたしの」 こぐま社、「うさこちゃんとどうぶつえん」 福音館書店

3月13日（土） ヒューストン日本語補習校二年A, B組にて
「スーホーの白い馬」福音館書店

3月13日（土） ヒューストン日本語補習校幼稚部宙、星組にて
「ふしぎなナイフ」 福音館書店、「ふしぎなたいこ」 岩波書店
「ねずみのいえさがし」 童話屋、「かいじゅうたちのいるところ」 冨山房
「パパ、お月さまとって！」 偕成社

「あそぼーかい」 3月17日（水） スプリング・ブレイク・バージョン 三水会センターにて

次回開催予定

「絵本読み聞かせの会」
4月17日（土） 5月 8日（土） 10:30～3歳以上 11:00～3歳未満

「あそぼーかい」

4月20日（火）	10時30分～	小さい子向け
4月23日（金）	14時～	大きい子向け
4月24日（土）	9時30分～	小さい子向け
5月14日（金）	10時30分～	小さい子向け
	14時～	大きい子向け
5月15日（土）	9時30分～	小さい子向け

内容： エプロンシアター・パペットシアター・今月の歌・おたんじょうび会・工作・紙芝居 他

※三水会センターポスターやヒューストンナビ等でもご確認下さい。

商工会婦人部委員会主催
ヒューストン美術館 Behind-the-scene Tour ＜写真修復ラボ見学と写真展＞

ご案内

4月24日（土）午前、ヒューストン美術館のご厚意のもと、美術館で活躍されています保存修復部写真担当コンサヴァター小関俊旭氏、写真部アシスタントキュレーター中森康文氏ご案内によるBehind-the-scene Tourを開催致します。

詳細は jbahfujinbu@gmail.com までお問い合わせください。

婦人部お助けマップ班からのお願い

「お助けマップ」の改訂について、アンケート、ビジネスカードは3月末を提出の区切りとしましたが、現在も受付けております。皆さんご存知のお店でも、特別なお勧め情報がある場合（このデザートがピカイチとか）、また、色々な方よりのお勧めが重なった場合は、お勧めランクが上がるという事もある為、簡単でも結構ですので今後とも記入、提出いただきますようにお願いいたします。
用紙、提出箱は三水会センターにございます。
また、下記にアクセスして頂けましたらメールでの記入、提出もできます。
otasukemap@yahoo.co.jp

あわせて、4月よりお助け班ボランティアを募集し、会合を開こうと思います。
地区毎にグループ分けし、個々の店の洗い出し作業を行います。お茶とお菓子をつまみながら情報集約と意見交換しようと考えています。奮ってご参加ください。日程はメールで配信いたします。ご協力をお願いいたします。

編 集 部 か ら

ガルフストリームでは、常時、皆様からのご投稿、取材依頼をお待ちしております。また、ご意見・ご感想などもお気軽にお寄せ下さい。
連絡・問合せ先：編集部（TEL:281-493-1512, e-mail: kiji@JBAHouston.org）

編 集 後 記

人生17回目の引っ越しでヒューストンに来て約1年。たくさんの方にめぐり合い、家族と充実した生活を満喫している三宅栄里子です。新しい土地では見るもの聞くもの驚きがいっぱい。商工会婦人部秋葉さんと一緒にそんな日々の感動がお伝えできれば良いなあと思っています。よろしくお願いします。

三宅栄里子

ガルフストリームは毎月15日発行です。

発 行 ： ヒューストン日本商工会
発行責任者 ： 渡辺 龍二
編集委員長 ： 中水 勝
構成・編集 ： 八木 謙一
印 刷 ： Sel-Fast Printing Copies & Laminating
（713）782-2000